

きゅうり

発行日：令和7年7月4日

1. 卸売価格の動向

○378円/kg (7月1日)

➢ 年比：135%

○7月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○527円/kg

(6月13日全国平均)

➢ 前月比：98%、年比：114%

➢ 東京：173円(3本)

➢ 大阪：58円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：11/20(前月7/20)

➢ 大阪：6/10(前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○277g/人(5月全国平均)

➢ 前月比：129%

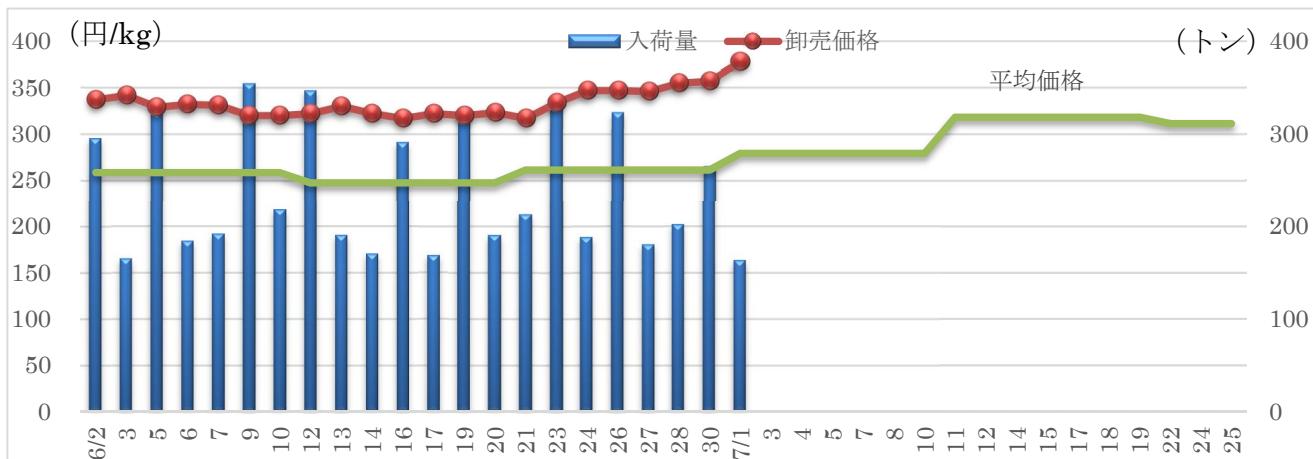
➢ 前年同月比：98%

○2,250g/人(2024年年間)

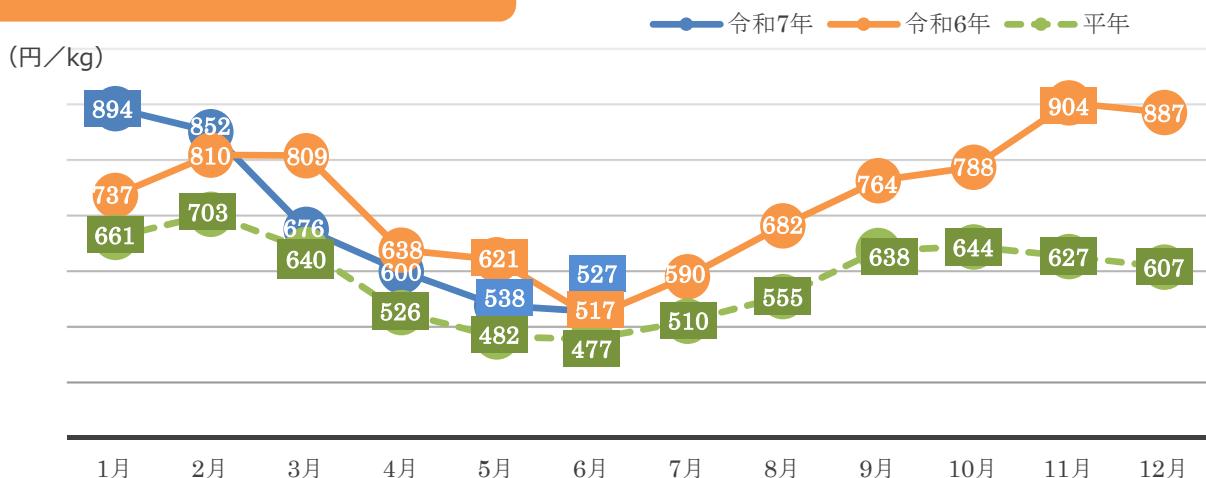
➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移(東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (6/6)	減少	－	遅い	－
宮城県みやぎ仙南 (6/12)	減少	平年並み	遅い	遅い
秋田県JAかづの (6/10)	前年並み	－	遅い	－
山形県山形 (6/20)	前年並み	平年並み	平年並み	－
福島県福島南部 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	－
長野県下伊那 (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (6/17)	やや増加	－	平年並み	－
愛媛県周桑 (6/17)	前年並み	－	やや遅い	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



山形県山形：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（7/5～8/1）

週 別 の 天 候				
7/5～7/11	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、熱帯じょう乱や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/12～7/18	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/19～8/1	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

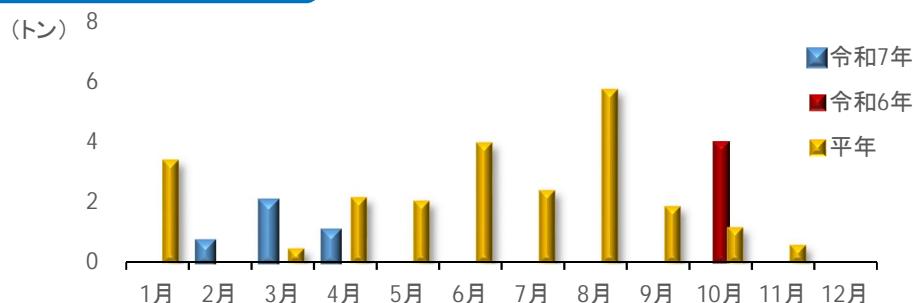
○ 0 t (5月輸入量)

➤ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、需要が高まるなか、埼玉産は曇天と低温により数量が伸び切らな
いまま、早めに切り上がり、後続の産地の出荷も遅れ気味で価格が高騰し堅
調に推移した。

7月は、福島産がピークとなるなか、岩手産・秋田産も出荷される。天候不
順により、生育遅延、生育不良等がみられ、出荷数量はやや平年を下回り、
価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793